

# 東和便り



第1号 学校スタート  
2014.4.10 東和中学校

## 2014年度 東和中学校 スタートしました！

学校長挨拶(始業式挨拶)

4月8日(火)、平成26年度の入学式が行われ、115名の新入生を迎えました。そして、本日、4月9日(水)から、進級した2・3年生もそろい、平成26年度が、始まりました。生徒355名と教職員38名で新しい東和中学校がスタートします。

3年生は最上級生として、「東和の顔」ともいべき存在です。3年生に対する評価が東和の評価であるといっても過言ではありません。3学期の終業式には、「この中学時代に困難なことに会い、それを仲間とともに乗り越えたという経験が、来年3月の卒業式のあなたたちの姿に現れる、東和の良き伝統を受け継いでいくため、困難なことから逃げずに仲間とともに取り組み乗り越える経験をしてほしい」と伝えました。大いにリーダーシップを発揮してくれることを期待しています。

2年生は、「東和の心臓」といべき存在です。中堅学年として3年生を支え、様々なことを引き継ぐとともに、たくましく頼られる先輩として、新入生をリードし、積極的に学校生活を送ってください。

1年生の皆さんには、入学式で、「今の顔、今の希望と決意を大切に」と話しました。

さて、平成26年度1学期の始業式にあたり、皆さんにお話したいことがあります。それは、皆さん一人一人がこの1年を振り返った時に、それぞれが「自分は成長した」と言えるような1年間にしたいということです。

それでは「自分は成長した」といえる1年間にするためには、どのようなことを行う必要があるでしょうか。それには、まず何より、明確な目標を立てて学校生活を送ることだと思います。中学校時代は、周囲のことに惑わされず<sup>まど</sup>にあらゆることに全力で取り組むことができる素晴らしい時期です。勉強に、部活動に、進路にと、この1年間の目標を具体的に立ててしっかりと頑張りたいと思います。そして、目標を達成するために、日々地道に努力を積み重ねていきましょう

何か壁にぶつかり立ち止まってしまうこともあるでしょう。そんな時は、「できない」や「これしかない」と思わずに、視点を変えて「できる方法」や「他の方法」を考えてみましょう。「できない理由を探すより、できる方法を考えよ」。という言葉もあります。できないことを誰かのせいにしたり、環境のせいにしたり、時間のせいにならず、その中で自分ができる方法をしっかり考えて行動しようということなのです

過去を変えることはできませんが、未来を創ることはできます。そしてそのための時間は、皆さんに平等に与えられています。

1年後の卒業式・終業式で、「今より成長した」皆さんに会えることを楽しみにして、私の始業式の挨拶とします。



2014年4月9日 学校長 東方 美喜夫

## 東和中学校スタッフ

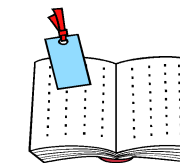
	1組	2組	3組	4組	なかよし 学級	学習支援 推進教員	生徒指導	養護
1年 担任	下地 浩平 (社会)	岡田 真 (英語)	小浦 敏秀 (数学)	西宮 由美 (美術)	小山 均 (なかよし3)	吉田 隆昌 (社会)		
1年 副担任	森 万喜 (国語)		田中 美穂 (理科)		栗栖 美江 (非常勤)			
2年 担任	坂口華乃子 (保体)	貴志 淳子 (英語)	有田 充治 (理科)	山本茂子 (音楽)	成末 喜穂 (なかよし2)	江田 太郎 (国語)		
2年 副担任	東 正之 (技術・社会)		橋本 悠哉 (数学)					
3年 担任	河野 薫 (保体)	山本亜由子 (家庭・保体)	柏木英詞 (国語)	西上 隼人 (数学)	中田 敏之 (なかよし1)	竹本 俊一 (社会)	清水 歩 (保体)	滝吉 博美 (養護)
3年 副担任	松下 加代 (英語)		松野恵美子 (理科)				森本 華代 (生指補助)	
	校長	東方美喜夫	県事務	峠 景子	スクールカウンセラー	大野 裕美		
	教頭	山本 均	校務員	玉置 久雄	小学校兼務教員	佐藤 康宏		
			PTA事務・販売	米田 直美	初任者研拠点校指導教員	和田登志夫		
			和歌山大学教育学部大学院	市川 景子	国体補充非常勤講師	田原 葉月		

## みんなで「朝の読書活動」を充実させましょう！

全校一斉で毎朝実施し、先生も教室で一緒に無言で読みます。

次の4原則が基本となります。

- (1) みんなでやる (生徒と教師全員が同じ時間に同じ条件で取り組む公平さが基本です)
- (2) 毎日やる (1日10分という短い時間でも、毎日行うことで生徒の読む力を育みます)
- (3) 好きな本でよい (読む本を自分自身で選びましょう。自分発見につながり主体性が育まれます。ただし、マンガ、雑誌、図鑑は除きます。教科書も避けましょう。)
- (4) ただ読むだけ (感想文や記録は求めません。本を読んでいるときの楽しく充実した思いを大切にしてください。)



## 教育目標

「人権尊重の精神を全教育活動の基盤とした、心豊かな人間性と確かな学力、たくましく生きる力を持った生徒の育成」